

# 熊本市の新型コロナウイルス感染症に係る ワクチン接種への対応について

健康福祉局感染症対策課  
ワクチン対策プロジェクトチーム



# 1. 初回接種(1・2回目接種)の状況

## 1. 接種状況(VRS登録数)

### ①接種回数及び接種率(概要)

12月6日現在

区分	1回目		2回目	
	接種回数	接種率	接種回数	接種率
64歳以下	387,685	84.6%	380,553	83.0%
高齢者	177,463	91.7%	176,360	91.1%
全年齢	565,148	86.7%	556,913	85.4%

### ②接種回数及び接種率(年代別)

12月6日現在

区分	1回目		2回目	
	接種回数	接種率	接種回数	接種率
10代	48,473	85.6%	46,635	82.3%
20代	59,120	78.6%	57,461	76.4%
30代	68,482	80.6%	67,033	78.9%
40代	88,286	85.5%	87,141	84.4%
50代	82,086	88.2%	81,312	87.4%
60~64歳	41,213	90.9%	40,946	90.3%
65歳以上	177,463	91.7%	176,360	91.1%
(住登外など)	25	-	25	-
合計	565,148	86.7%	556,913	85.4%

## 2. 第9期の予約状況

○R3. 11. 8~R3. 11. 19で予約を受け付け、約12,000の予約枠に対して、約5,700件を受付。

○接種期間はR3. 11. 23~R4. 1. 10。

<接種会場ごとの接種者数>

熊本城ホール :約2,700人

ホテルキャッスル:約3,000人

## 3. 最終接種見込

約**57**万人:接種率約**87**%

※対象総数(12歳以上):約**65**万人

## 4. 未接種者への対応

○大規模な予約受付は第9期をもって終了したが、接種を希望する方へは、予約専用コールセンターにて接種の案内を行っている。

<予約専用コールセンター>

電話番号:0120-096-885

受付時間:8時30分~19時(12/29~1/3を除く)

# 2. 追加接種(3回目接種)及び小児接種について

※ 今後の国の方針やワクチン供給状況等に応じて、変更となる場合があります。

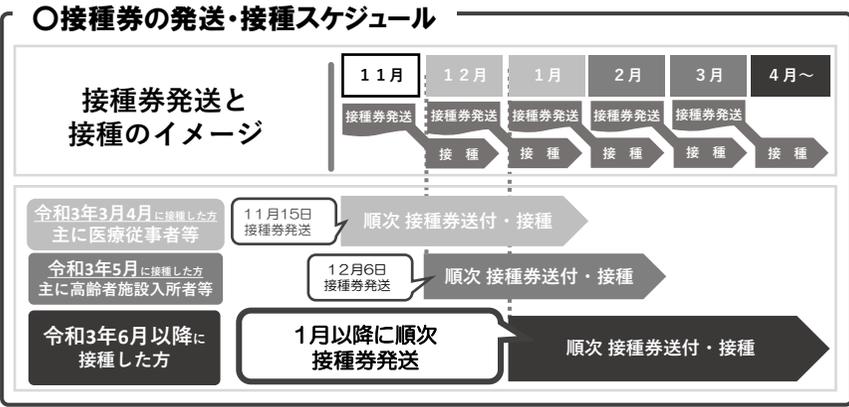
## 【追加接種】※詳細は別冊で説明

### 1. 対象者

原則、2回目接種から8カ月経過した、18歳以上の方。  
最大54万人を想定。

### 2. スケジュール

2回目接種から8カ月経過する方を対象に順次接種を開始。



### 3. 接種場所

- 地域の医療機関(466機関)
- 高齢者入所施設等(423カ所)
- 集団接種会場(公的施設6カ所(障がい者対応施設含む))
- その他、民間ホテルの接種会場設置についても検討中。

### 4. 使用ワクチン

ファイザー社ワクチン、又は、モデルナ社ワクチン(※)。  
※モデルナ社ワクチンについては薬事承認審査中。

## 【小児接種】

### 1. 対象者

5歳から11歳以下の方。  
対象者数:約5万人

### 2. スケジュール

- 1月上旬 接種券発送
- 1月中旬 予約受付開始
- 2月以降 接種開始

※接種開始時期については、今後国において正式決定予定。

### 3. 接種場所

小児向けの予防接種を実施している医療機関で、検討中

### 4. 使用ワクチン

5～11歳用ファイザー社ワクチン

# 3. ワクチン接種証明書について

## 1. ワクチン接種証明書の概要

これまで、海外渡航者に限っていた接種証明書が電子化され、イベント時の提示や旅行時の活用等、国内での利用が認められる。

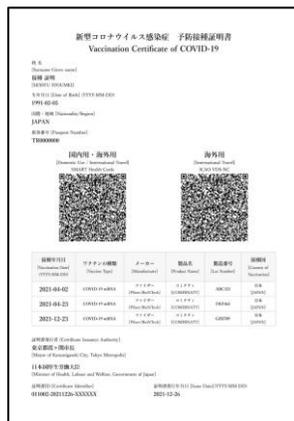
### (1) 電子の証明書

- ① マイナンバーカードを利用し、スマートフォンにデジタル表示（国が申請・交付の専用アプリを提供）
- ② マイナンバーカード不要の、熊本市独自の電子申請を準備中(PDFによる接種証明書)

### (2) 紙の証明書

#### ① 窓口による申請・交付

- ・窓口受付  
本庁舎14階ロビー  
特設窓口

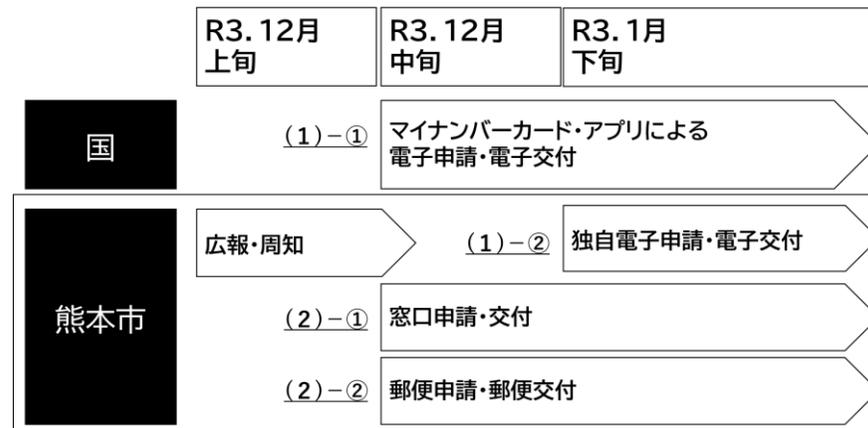


ワクチン接種証明書

#### ② 郵便による申請・交付 ・郵便申請

- 熊本市役所  
ワクチン対策PT  
「接種証明書(国内用)  
発行窓口」宛

## 2. スケジュール概要

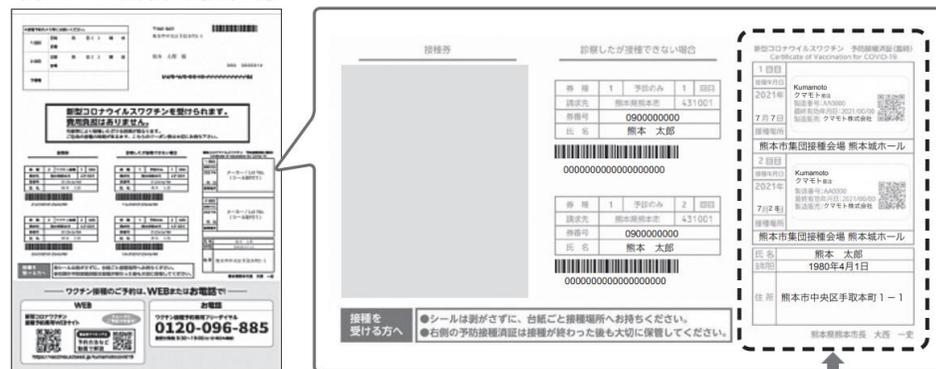


省令改正などの制度開始日が、国から示される予定

## 3. その他の接種証明について

「ワクチン・検査パッケージ」の運用においては、予防接種済証等を撮影した画像や写し等の確認でも可能であり、引き続き保管・活用を周知。

### 例：1・2回目の接種券



この部分が接種済証